

北國新聞 赤羽ホール

H O K K O K U S H I M B U N A K A B A N E H A L L



ホール使用の手引き

1. ホール使用の手続き

- 赤羽ホール・交流ホールは使用予定日の1年前の月の初日から受け付けます。3階セミナールームは赤羽ホールで催事がない日に限り、使用日の2カ月前から受け付けます。なお、全国規模の大会、学術大会、北國新聞社、北國芸術振興財団の主催する催事などにより、希望日が予約できない場合がございますのでご了承ください。
- 申し込みは原則として先着順ですが、受付開始直後に希望が重なった場合は、抽選で決定します。
- 所定の使用申込書に必要事項をご記入のうえ、申し込み金(ホール使用料の20%)を添えてお申し込みください。
- 電話にて仮予約も受け付けますが、7日以内に本予約の手続きを終えてください。仮予約期限までに手続きがない場合は取り消し扱いといたします。
- ホール使用料の残額は使用日の3カ月前までに納入してください。
- 受付時間は午前10時から午後6時まで。ただし土曜・日曜・祝日を除きます。

2. 使用の制限、取り消し、変更について

- 当ホールの設立趣旨にそぐわない催し、公序良俗に反する催し、音響特性を損なう催し、建物や設備の汚損の恐れがある催し、ホール使用規定や法律・条例に違反する催し、その他ホール管理上支障がある催しは使用を承認しません。
- 石川県暴力団排除条例(平成23年8月1日施行)に従い、暴力団の利益になる催しの使用は承認しません。
- 一度使用を承認した後でも、上記に該当することが明らかになった場合、虚偽の申請で使用承認を受けたことが明らかになった場合、第三者に使用権を譲渡または転貸した場合は、承認を取り消すことがあります。また既に使用中であっても、使用停止させることがあります。
- 使用者の責任による取り消しの場合は、次の取消料を申し受けます。
 - ・使用日の6カ月前までの取り消し………使用料の20%
 - ・使用日の6カ月前から3カ月前までの取り消し………使用料の半額
 - ・使用日の3カ月前から使用日までの取り消し………使用料の全額
- 使用承認後に催事内容が大幅に変更になった場合は、速やかに届け出てください

3. ホール使用料について

- ホール使用料、付帯設備使用料は別表(6~8ページ)のとおりです。
- 当ホールが必要と認めた場合、午前9時以前、午後9時30分以降の時間外使用を認めます。その場合は別表の時間外料金を申し受けます。
- 準備やり直しのために使用する場合(公演当日を除く)、録音を目的として使用する場合は、使用料は半額となります。
- 付帯設備使用料、その他追加で発生する費用は、使用終了後に請求書を発行いたしますので、指定期日までに納入してください。
- 一度納入いただきました使用料は、ホール側の都合により使用が中止になった場合を除き、返還いたしませんのであらかじめご了承ください。
- 当ホールで物品販売を行う場合は、所定の物販手数料を申し受けます。

4. 事前打ち合わせについて

- 催事の円滑な進行を図るため、実施の3週間前までに、当ホール担当者との打ち合わせをお願いいたします。その際は必要に応じて主催者代表、舞台監督、関係スタッフの出席をお願いすることがあります。
- 打ち合わせ日までに、当日の催事責任者および舞台監督を選任してください。特に北國新聞赤羽ホールの舞台床機構(迫り)を使用する場合は、劇場構造と舞台進行に精通した舞台監督の選任をお願いいたします。(当ホールの係員の指示に従って、当ホールの安全管理規則を遵守することを前提とします)
- 主な打ち合わせ内容は下記のとおりです。必要な書類をご持参ください。

打ち合わせ内容	ご用意いただくもの
1. 公演スケジュールについて	スケジュール表、進行台本
2. 舞台について	舞台図面、照明、音響、映像のプラン図
3. 使用する付帯設備について	付帯設備使用申請書(所定の用紙)
4. 使用する楽器、調律について	
5. 搬入出の計画、使用車両について	搬入出計画
6. 使用する楽屋について	楽屋使用計画、警備・動線計画
7. ロビー、客席の設営について	設営図面
8. 入場整理、会場警備について	
9. サイン計画について	看板の図面、配置計画書類
10. 物品販売について	
11. 許可申請、その他	火気使用等、特例使用に関する書類

- ホールの各機構、設備の使用にあたり、下記については補助技術員が必要になる場合がありますので、なるべく早い時期に協議をお願いいたします。(ホール常駐の管理要員だけの設置、操作はできません)

ホール		備品・機構	必要な補助技術員
北國新聞赤羽ホール	1	ホール座席の移動作業	設営スタッフ
	2	バレエシート、山台、所作台のセット	大道具操作員
	3	舞台床機構の使用	進行補助スタッフ
	4	仮設ステージ、仮設花道のセット	大道具操作員
	5	照明、音響、映像機器操作	専門技術スタッフ
北國新聞交流ホール	1	移動展示壁のセット	大道具操作員
	2	照明、音響、映像機器操作	専門技術スタッフ

- ホールの下見、打ち合わせの日時は、事前にホール事務室にご連絡ください。

5. 使用当日の注意事項

使用にあたって

- **公演関係者の入退館** 催事責任者は入館時に必ずホール事務室にお越しください。
- **鍵の貸出** 鍵は、入退館時に必ずホール事務室で授受を行い、主催者の責任で管理してください。
- **使用時間** 設営、撤去にかかる作業は使用承認を受けた時間内で行ってください。時間延長の必要が生じた場合は、早めにホール事務室と協議してください。
- **付帯設備の使用について** 必ずホール事務室の使用許可を得てください。無断での持ち出し、使用は固くお断りいたします。また使用後は必ず主催者にて原状復帰してください。
- **設備・機材等の持ち込みについて** 公演に関わる設備、機材、ネット接続や電話等の回線などを持ち込んで設置する場合は、事前にご相談ください。
- **楽屋の管理** 楽屋の管理は、主催者側にて必要な係員を配置して行ってください。楽屋エリアと一般来場者エリアの分けについては、事前にホール事務室と相談のうえ厳重に行ってください。公演中の楽屋、舞台裏への一般来場者、関係者以外の出入りは原則として固くお断りください。
- **貴重品の管理** ホール内、特に楽屋等における、貴重品の盗難その他不測の事態については、当ホールでは責任を負いかねますので、主催者側にて厳重に管理してください。
- **ごみの処理** 主催者が出したごみは必ずお持ち帰りください。弁当の空箱は、発注時に業者引き取りを依頼してください。
- **クロークの使用** 赤羽ホール使用時は、2階ホワイエのクロークは自由にお使いになれます。使用後は次の使用者に不都合のないように原状復帰してください。なお必要に応じて、係員を斡旋いたしますので、必要な場合は早めにご相談ください。
- **バーカウンターの営業** 赤羽ホール使用時は、必要に応じてバーカウンターを営業いたしますので、早めにご相談ください。
- **レセプションистの斡旋** ロビー、客席業務、クローク業務などの補助業務に精通したレセプションистを斡旋できます。必要な場合は早めにご相談ください。

搬入出、駐車場について

- ホールの搬入出口は一箇所です。事前に綿密な搬入出計画をたて、車両、荷物を最小限にとどめ、速やかに行ってください。なお、ホールの使用状況によって、搬入出の時間帯を指定させていただく場合がございます。
- 搬入出車両の留め置きは原則としてできませんので、作業終了後は直ちに移動してください。待機場所は主催者側で確保してください。
- 搬入出口以外からの荷物の出し入れは原則としてできません。
- 大型荷物車(11t車相当)での搬入出は、制限がありますので事前にご相談ください。また、必要に応じて交通整理員を手配してください。

会場管理について

- ホールの定員は厳守してください。客席に機材等を設置する場合は、設置に要した席数を定員から減じてチケット等を発行してください。
- 館内で設営や造作物、看板、案内表示、盛り花などの設置を行う場合は、事前にホール事務室と協議し、許可を受けてください。壁、扉、ガラス窓等に案内表示、ポスター等を直接貼り付ける行為は固くお断りいたします。
- 施設、備品の汚損が認められた場合は、原状復帰に要した費用の全額を別途請求いたしますので、ご注意ください。
- 来場者整理、当日券販売、場内警備は、主催者側にて必要な係員を配置して行ってください。係員の手配が必要な場合は、当ホールで有料にて請け負いますので、事前にご相談ください。
- 催しが複数日にまたがる場合は、時間外の会場警備について、主催者側にて厳重な対策を講じてください。
- 建物内は、来場者エリア、楽屋エリアとも全て禁煙です。関係者、来場者に周知徹底してください。
- 下駄、サンダル履きでの入場、身体障害者補助犬以外の動物の入場、ホール客席へのベビーカー類の持ち込み、ホール客席での飲食は固くお断りいたします。来場者に周知徹底してください。
- 酒類、火気、危険物の持ち込みは、原則としてお断りいたします。催事の性質上不可欠な場合は、事前にホール事務室と協議して必要な手続きを行ってください。
- 赤羽ホールの舞台周辺には、舞台機構運転時の安全確保のため、立ち入り禁止区域を随所に設定しております。これらの区域への立ち入りは、公演に支障をきたすばかりか、重大な人身事故の発生要因となりますので、舞台周辺に出入りする全ての出演者、関係者に周知徹底してください。

ピアノの使用について

- 赤羽ホールのスタインウェイピアノ、交流ホールのヤマハピアノは、入れ替えての使用はできません。
- スタインウェイピアノの調律は、当ホール指定の調律師が行います。調律費用は主催者が直接お支払いください。

その他

- 建物や器物を汚損した時や、事件、事故、救急、火災などの緊急時は、直ちにホール事務室までご連絡ください。
- 使用承認を受けていない施設には立ち入らないでください。
- 催事の内容について外部から問い合わせが入った場合の連絡担当者および連絡先を事前にお知らせください。
- 当ホールに宅配便等で荷物を届ける場合、終了後に荷物を発送する場合は、施設使用時間内に主催者が直接受け渡してできるよう、宅配業者の手配および時間、場所の指定をしてください。ホール事務室では原則として荷物をお預かりいたしません。
- 寄付金を募る行為や物品販売については、事前にホール事務室にご相談ください。
- 他の使用者や来場者に対する迷惑行為、扇動行為は固くお断りいたします。発見した場合はただちに使用を中止させることがあります。
- 赤羽ホール客席内での報道カメラ取材はご遠慮ください。どうしても必要な場合は3階調整室からの撮影となりますので、主催者側で案内・誘導担当者を配置し、ホール事務室の指示に従ってください。
- その他、法律、条例に違反する行為は一切お断りいたします。

6. 緊急時について

- 不測の事態に備え、出演、スタッフ活動を行わない緊急時責任者を選任し、万全の対策がとれるようご準備ください。有事においては、ホール事務室と協力して、避難誘導や緊急連絡、応急処置等の対応をとってください。
- 館内の避難経路は事前に確認し、関係者全てに周知してください。
- 天変地異、天候不順、その他不可抗力によって催事が開催できないなど、不測の事態によって生じる損害については、ホール側は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

7. 監督官庁への届出

- 使用者は、必要に応じて、関係監督官庁への事前手続きを行ってください。
 - ①舞台上での火気の使用・危険物の持ち込み 金沢市中央消防署予防グループ TEL076(280)5041
 - ②大型トラックの通行許可、道路使用許可 金沢中警察署 TEL076(262)1171
 - ③音楽著作権申請 日本音楽著作権協会北陸支部 TEL076(221)3602

8. 北國新聞会館、北国会館について

- 隣接する北國新聞会館、および北国会館には以下の貸し施設があります。
使用を希望する場合は北國新聞社総務人事部 TEL076(260)3504 までお問い合わせください。

〈北國新聞会館〉※当ホールと連絡通路でつながっています。

- ・北國新聞20階ホール(330㎡)
- ・17階171会議室(88㎡)
- ・17階172会議室(174㎡)
- ・13階131会議室(78㎡)
- ・13階132会議室(161㎡)

〈北国会館〉

- ・10階香林坊プラザホール(205㎡)

※詳しくは北國新聞ホームページをご覧ください。 <http://www.hokkoku.co.jp/hall/>

- 北國新聞会館には、以下の施設があります。ぜひご利用ください。
 - ・1階 喫茶 杜
営業時間／平日9:30～18:30／土曜11:00～17:00
(日・祝日休業、但し北國新聞赤羽ホールで催しがある時はこの限りでない)
 - ・21階 レストラン 北斗
営業時間／平日11:30～15:00(土・日・祝日休業)

北國新聞赤羽ホール使用料一覧

ホール使用料金

時間区分	北國新聞赤羽ホール		北國新聞交流ホール	
	平日	土日祝	平日	土日祝
午前(9:00~12:00)	150,000円	180,000円	50,000円	60,000円
午後(13:00~17:00)	210,000円	250,000円	80,000円	95,000円
夜間(18:00~21:30)	240,000円	280,000円	90,000円	105,000円
午前午後(9:00~17:00)	300,000円	360,000円	120,000円	140,000円
午後夜間(13:00~21:30)	350,000円	400,000円	140,000円	165,000円
全日(9:00~21:30)	400,000円	470,000円	180,000円	200,000円
延長料金(30分ごと)	16,000円	18,800円	7,200円	8,000円

※消費税は別途申し受けます。

※リハーサル、準備のために使用する場合(公演当日を除く)、録音を目的として使用する場合は半額となります。

楽屋使用料金

時間区分	第1楽屋・第2楽屋	第3楽屋	セミナールーム	
			楽屋として使用	単独での使用
午前(9:00~12:00)	1,800円	3,600円	9,000円	25,000円
午後(13:00~17:00)	3,000円	6,000円	15,000円	40,000円
夜間(18:00~21:30)	3,600円	7,200円	18,000円	45,000円
午前午後(9:00~17:00)	4,200円	8,400円	21,000円	60,000円
午後夜間(13:00~21:30)	4,800円	9,600円	24,000円	70,000円
全日(9:00~21:30)	6,000円	12,000円	30,000円	90,000円

※消費税は別途申し受けます。

※楽屋は赤羽ホールに付帯する施設につき、単独使用できません。

※セミナールームは、赤羽ホールの催事がない日に限り、単独使用できます。

北國新聞赤羽ホール付帯設備使用料金

■舞台設備使用料

種 類	単位	区分	使用料	備 考
舞台迫	1台	1日	30,000円	安全管理要員1名含む
屏風	1双	1日	2,000円	
所作台	1式	1日	10,000円	設営、撤去は主催者負担
黒紗幕	1枚	1日	2,000円	
定式幕	1枚	1日	2,000円	反響板舞台では使用不可
映写スクリーン	1枚	1日	2,000円	反響板舞台では使用不可
バレエシート	1式	1日	5,000円	設営、撤去は主催者負担
和太鼓	1台	1日	1,600円	
仮設花道セット	1式	1日	40,000円	設営、撤去は主催者負担
仮設ステージセット	1式	1日	60,000円	設営、撤去は主催者負担
ピアノフルコン(スタインウェイ)	1台	1日	20,000円	調律費は別途
ロビー展示用移動パネル	1枚	1日	2,000円	最大9枚
トランシーバー	1台	1日	3,000円	最大8台

※上記以外の舞台機構、大道具備品、机、椅子などの使用料は、ホール基本使用料に含まれます。

※設営、準備、撤去や演出上、ホール常駐の管理要員の枠をこえる人員が必要になる場合は別途人件費が必要です。

■音響設備使用料

種 類	単位	区分	使用料	備 考
3点吊マイク装置	1式	1日	4,000円	
録音セット	1式	1日	4,000円	
移動音響卓	1式	1日	5,000円	MD、CDプレーヤー2台、カセットデッキ1台含む
音響機材持ち込み	1式	1日	12,000円	

※音響の基本設備、効果機器等の備品使用料は、ホール基本使用料金に含まれます。

※設営、準備、撤去や演出上、ホール常駐の管理要員の枠をこえる人員が必要になる場合は別途人件費が必要です。

※会館音響卓を使用する場合は、ホール常駐の管理要員の立ち会いの元で使用できます。

■照明設備使用料

種 類	単位	区分	使用料	備 考
PINスポット	1台	1日	4,000円	操作人件費別途
ムービングスポット	1式	1日	20,000円	演出効果を伴う場合のみで操作人件費は別途
照明機材持ち込み	1式	1日	12,000円	仮設調光卓持ち込みの場合のみ
ロスコマシーン	1台	1日	5,000円	スモーク液含む

※照明の基本設備、スポット、効果機器などの使用料は、ホール基本使用料に含まれます。

※設営、準備、撤去や演出上、ホール常駐の管理要員の枠をこえる人員が必要になる場合は別途人件費が必要です。

■映像設備使用料

種 類	単位	区分	使用料	備 考
ビデオプロジェクター	1式	1日	12,000円	
映像機材持ち込み	1式	1日	10,000円	

北國新聞交流ホール付帯設備使用料金

■ホール設備使用料

種 類	単位	区分	使用料	備 考
ポータブルステージ	1式	1日	2,000円	ステップ、ケコミ含む
収納式展示パネル	1式	1日	10,000円	
収納式遮音間仕切りパネル	1式	1日	2,000円	
移動反射板パネル	1式	1日	20,000円	
ピアノセミコン(ヤマハ)	1台	1日	7,000円	調律費は別途

※上記以外の舞台備品、机、椅子などの使用料は、ホール基本使用料に含まれます。

※設営、準備、撤去や演出上、人員が必要になる場合は別途人件費が必要です。

■音響・映像・照明設備使用料

種 類	単位	区分	使用料	備 考
録音セット	1式	1日	4,000円	
追加音響設備	1式	1日	5,000円	
音響機材持ち込み	1式	1日	12,000円	
照明機材持ち込み	1式	1日	12,000円	仮設調光卓持ち込みの場合のみ
映像機材持ち込み	1式	1日	10,000円	
映像設備 (スクリーン・付属機器を含む)	1式	1日	12,000円	交流ホールに常設してある すべての映像備品 ただし、映像投影に必要な 映像素材は別途

※音響、照明の基本設備使用料は、ホール基本使用料金に含まれます。

※映像関連の諸機材使用料は、上記付帯設備使用料金に含まれます。

※設営、準備、撤去や演出上、人員が必要になる場合は別途人件費が必要です。

北國新聞赤羽ホール付帯設備一覧

■赤羽ホール大道具付帯設備備品

項 目	数量	仕 様	
平台 4尺×6尺	24台	1212×1818+121	
平台 3尺×6尺	24台	909×1818+121	
平台 2尺×6尺	24台	606×1818+121	
平台 4尺×3尺	4台	909×1212+121	
平台 3尺×3尺	4台	909×909+121	
開脚 高足 4尺巾	18枚	1212巾×727高	
開脚 高足 3尺巾	18枚	909巾×727高	
開脚 中足 4尺巾	18枚	1212巾×515高	
開脚 中足 3尺巾	18枚	909巾×515高	
箱足	50個	303×333×182	
木足	54個	91×91×303	
黒紗幕	1枚	W15800×H7200	
上敷き	15本	900×9000	
脚付ホワイトボード	2台		
レーザーポインター	2個		
移動用姿見	6台		
ハンガーラック	4台		
扇風機	4台		
電熱器	2台		
机(前板付き) W=1800	10本	1800×450×H700	キャスター付き
机(前板付き) W=1500	4本	1500×450×H700	キャスター付き
おりたたみ机 W=1800	10本	1800×450×H700	
おりたたみ椅子	20脚		
演台	1式	1200×900×1000	
司会台	1台	800×600×1050	
国旗・社旗	各1枚	900×1350	
賞状盆(大)	1個	475×320	
賞状盆(小)	1個	450×300	
金屏風	2双	2,424×727×6曲	
銀屏風	1双	2,424×727×6曲	
鳥の子屏風	2双	2,424×727×6曲	
大太鼓	1台	2尺長胴太鼓(櫛)付属品付き	
緋毛氈(綿ネル)	4枚	5間×1間	
緋毛氈(綿ネル)	4枚	2間×1間	
紺毛氈(綿ネル)	4枚	5間×1間	
紺毛氈(綿ネル)	4枚	2間×1間	
赤布団(天竺綿入り)	6枚	545×2727	
赤布団(天竺綿入り)	4枚	545×1818	
高座用座布団(紫)	1枚	750×750	
メクリ立て	1台	H1515×W303	
所作台	1式		
仮設花道	1式		
仮設前舞台	1式		
仮設鳥屋団	1式	H=2727	

項目	数量	仕様
指揮者台	1台	900×1200×300
指揮者用譜面台	1台	
演奏者用譜面台	40台	520×340
譜面灯	20個	
コントラバス椅子	3脚	
チェロ椅子	3脚	
演奏者椅子	40脚	
ロビー展示用移動パネル	9枚	W900×H2,100(両面パネル)

■赤羽ホール音響付帯設備備品

項目	数量	仕様
音響操作卓(移動用)	1台	YAMAHA O1V96 Ver.2
コンデンサー型	8本	AKG C480B comb-ULS/61
	8個	AKG C480用無指向性カプセル
	8個	AKG C480用ハイパーカーディオイドカプセル
	4枚	AKG C542BL
	6本	SCHOPES CMC-64VUg
	8枚	audio-technica AT871R
	8本	audio-technica AT857DL/UL(台座付き)
	4本	SONY C-38B
	6個	COUNTRYMAN TYPE85(DIボックス)
ステレオマイクロフォン(3点吊マイク)	1本	NEUMANN USM69i
有線マイクロフォン(ダイナミック型)	10本	SHURE SM58-LCE
	10本	SHURE SM57-LCE
	6本	SHURE SM58-SE(スイッチ付き)
ワイヤレスマイクロフォン(ハンド型)	6波	audio-technica ATW-T94A(スイッチ付き)
ワイヤレスマイクロフォン(タイピン型)	4波	audio-technica ATW-T93A
ワイヤレスヘッドセットマイクロフォン	2波	audio-technica ATW-M73a
※ワイヤレス同時使用 最大6波※		
カセットデッキ	2台	TASCAM 322
MDプレーヤー	2台	TASCAM MD350
CDプレーヤー	2台	TASCAM CD-01UPro
ハードディスクレコーダー	2台	TASCAM DV-RA1000HD
移動用中型スピーカー	8台	E/V ZX5-60
同上用スピーカースタンド	8本	E/V 200T
移動用小型スピーカー 1	8台	RAMSA WS-A10-K
移動用小型スピーカー 2	8台	YAMAHA MS101Ⅲ
ビデオプロジェクター	1台	NEC HL16000Dsx+
DVDプレーヤー	1台	Victor XV-P323
ブルーレイプレーヤー	1台	Sony BDP-S480

■赤羽ホール照明付帯設備備品

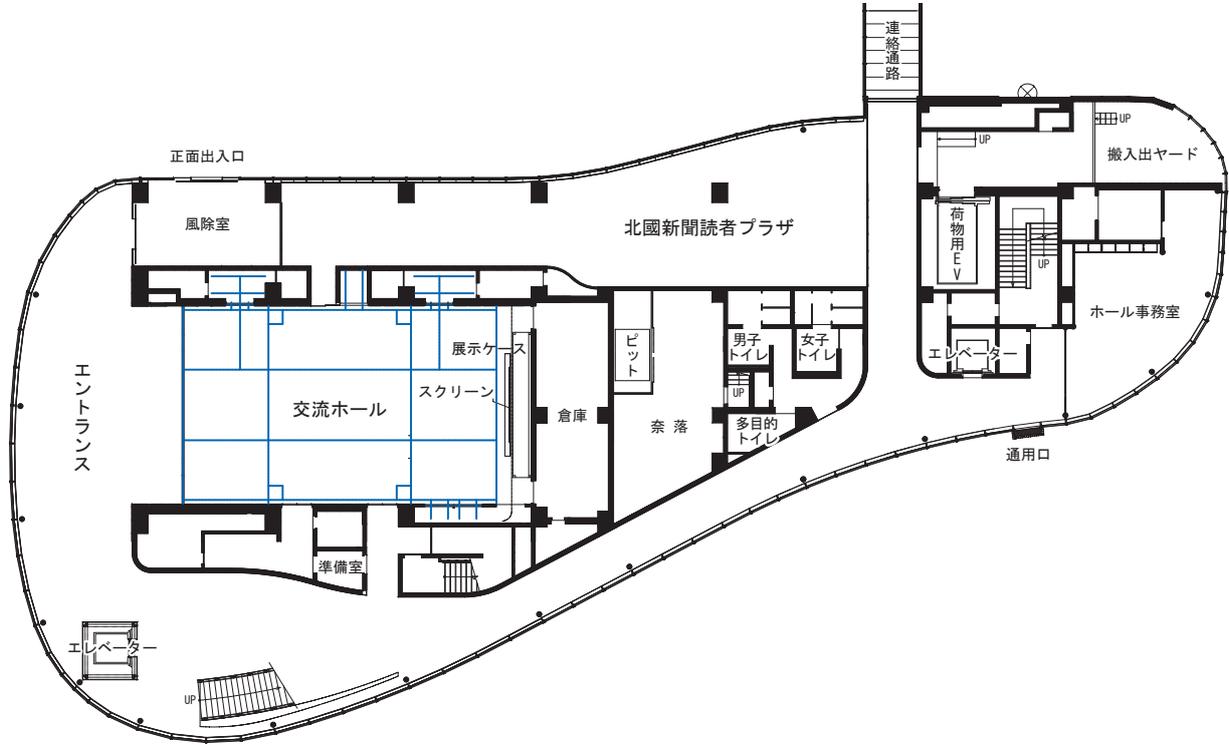
項目	数量	仕様
PINスポット	2台	XPS-2008SR
ムービングライト	23台	MAC TW1(通常 基本照明で使用)
1000w凸レンズスポット	12台	CSQ-1000w
	28台	LNC2-250-1000w(通常 CLで20台使用)
1000wフレネルレンズスポット	52台	FQB-1000wS1
500w凸レンズスポット	6台	CSQ-500w
500wフレネルレンズスポット	6台	FQH-500wS1-RC2
PARライト	20台	SPHIII-AL(1000w N)
カッターライト	8台	SOURCE FOUR436(750w)
1000wエフェクトスポット	2台	AL-EQS-10-3
ディスクマシーン	2台	AL-EDM-S
スパイラルマシーン	1台	AL-ESM-S
スライドキャリア	2台	AL-ESC
先玉	2台	AL-OL-4
	2台	AL-OL-6
	2台	AL-OL-8
波マシーン	2台	NAE3-1000
ミラーボール吊型	1台	MB-450-R
ディスプレイート (雲、雪、雨)	2枚	AL-DM2, DM5, DM7
スモークマシーン	1台	Martin JEM マグナム1800

■交流ホール付帯設備備品

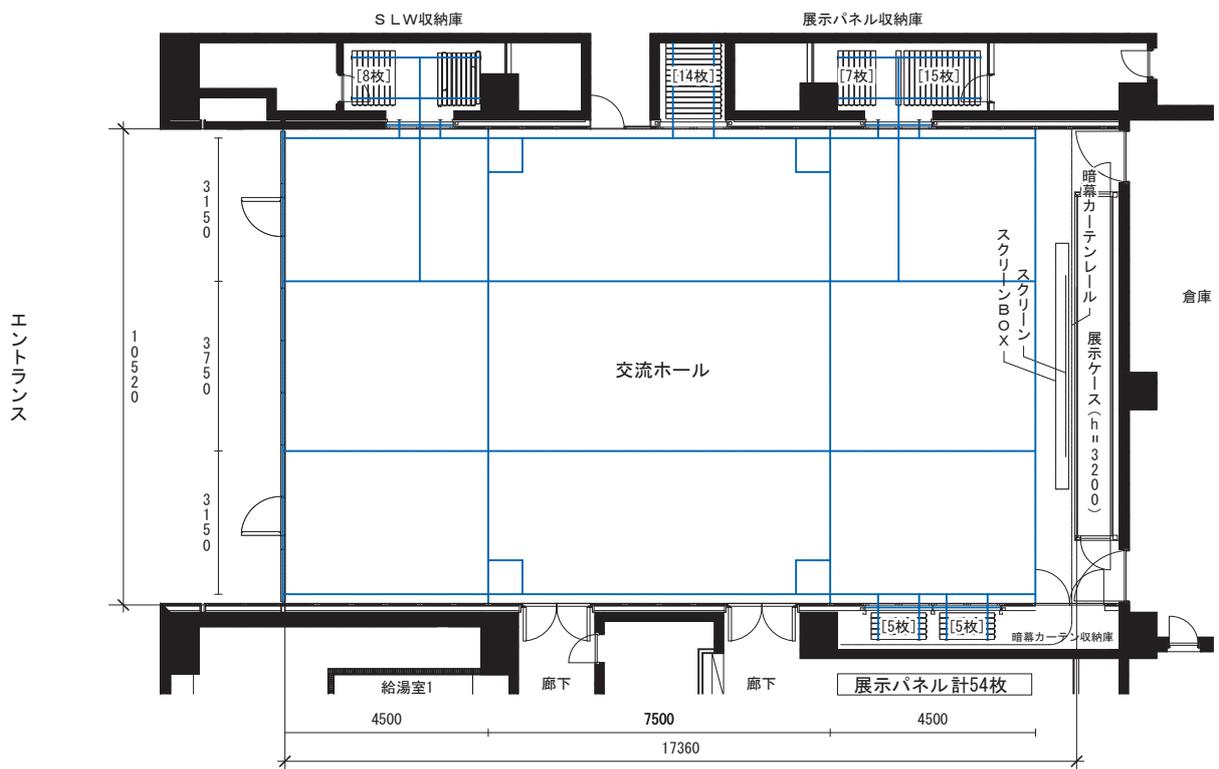
項目	数量	仕様
簡易ステージ	4台	W2400×D1200×H400
演台	1台	W1200×D480×H1000
司会台	1台	W500×D400×H1100
花台	1台	W450×D450×H700
おりたたみテーブル	44本	W1800×D500×H720
椅子	200脚	
ホワイトボード	1台	ホワイトボードW1800×H900両面、回転式
有線マイクroフォン(ダイナミック型)	1本	SHURE SM58-LCE
	2本	SHURE SM58-SE
ワイヤレスマイクroフォン(ハンド型)	2波	audio-technica ATW-T94B(スイッチ付き)
ワイヤレスマイクroフォン(タイピン型)	1波	audio-technica ATW-T93B
※ワイヤレス同時使用 最大3波※		
MD/CDプレーヤー	1台	TASCAM MD-CD1MKII
ヘッドホン	1台	SONY MDR-CD900ST
マイクスタンド変換アダプター各種	2個	TOMOCA製
ビデオプロジェクター	1台	Panasonic TH-D3500
DVDプレーヤー	1台	Victor XV-P323
電動昇降スクリーン	1式	HVE-I70MW+取付ベース

●こちらの図面は、北國新聞赤羽ホールのウェブサイト(<http://www.akabane-hall.jp/seat.html>)より、PDF形式でダウンロードできます。

1階 平面図

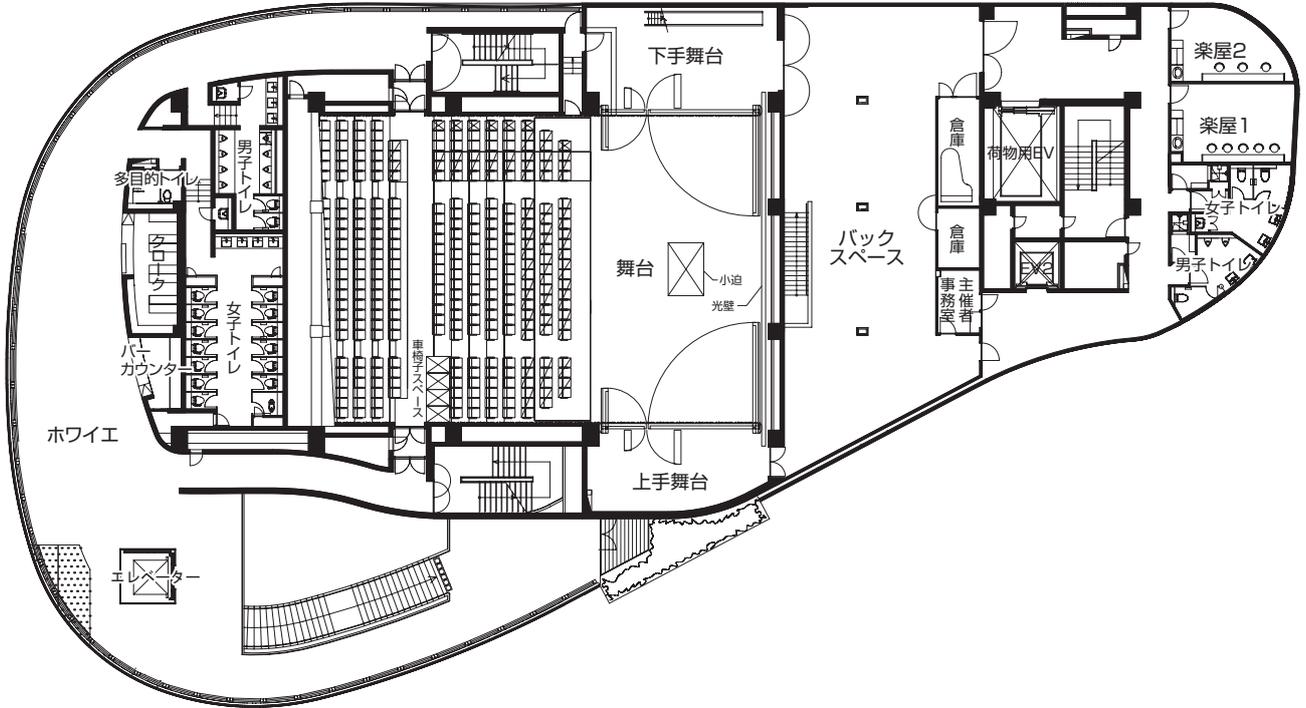


交流ホール 平面図

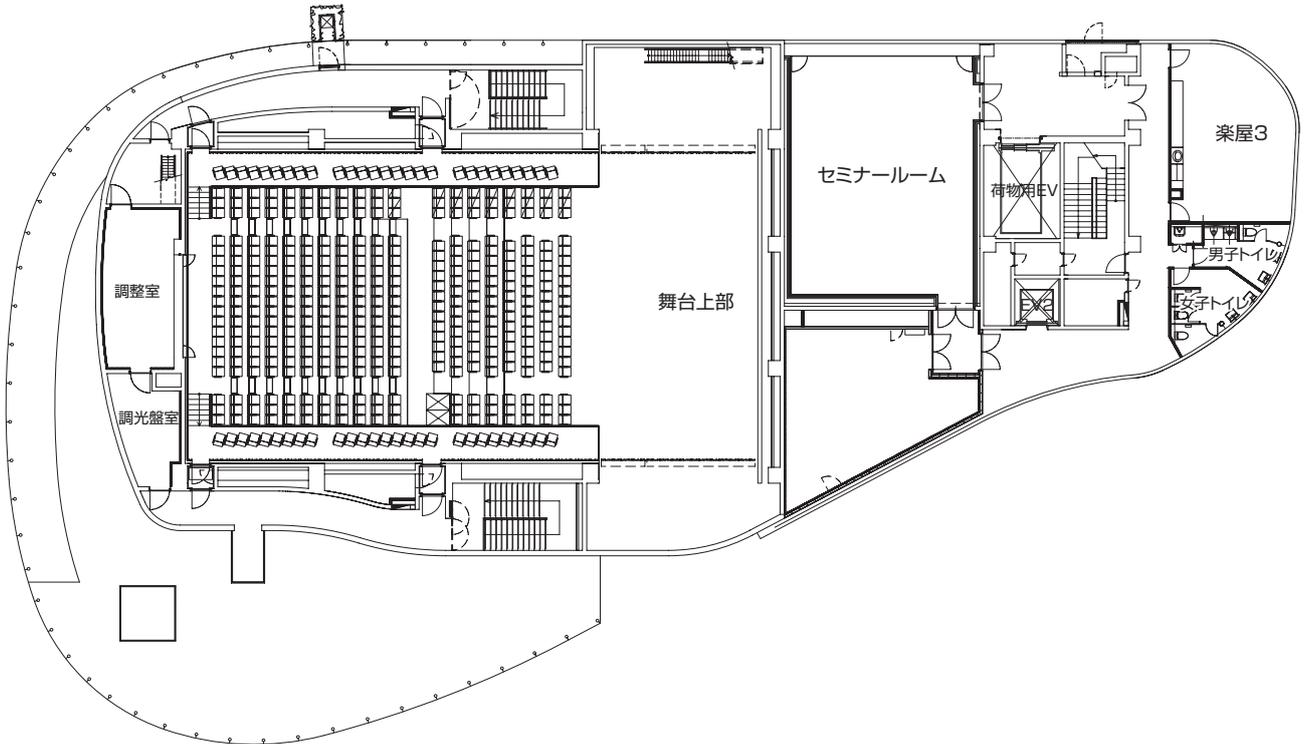


※青ラインは展示パネルのレール

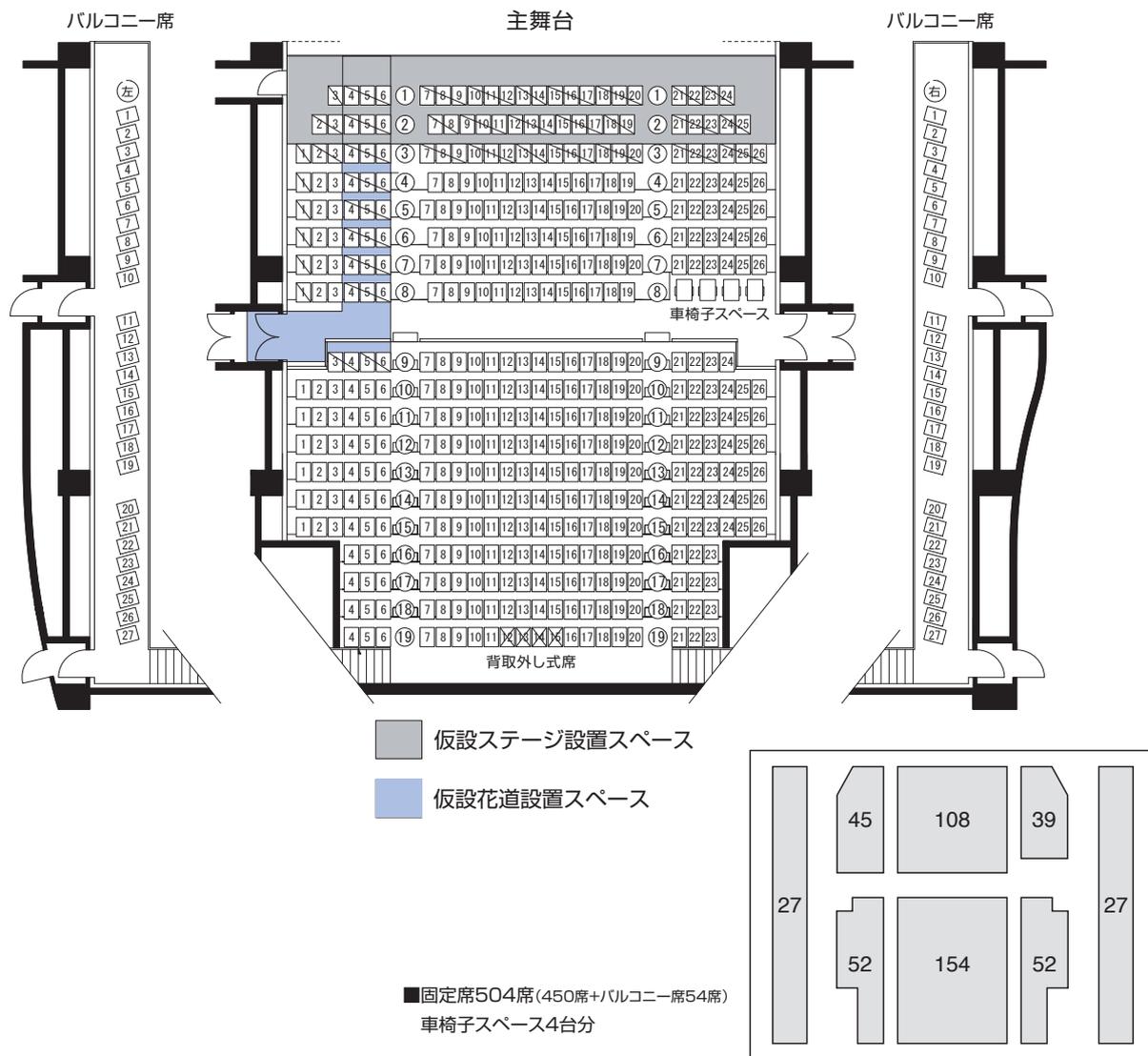
2階 平面図



3階 平面図



赤羽ホール 座席図



施設概要

【北國新聞赤羽ホール】

舞台はシューボックス形式とプロセニウム形式を選択可
(仮設花道、仮設ステージ設置可。せり上がり舞台使用可。)

舞 台 寸 法 ●シューボックス形式時/間口15.7m、奥行8.7m、舞台高0.7m ※緞帳、バトン使用不可
プロセニウム形式時/間口12.2m、奥行8.3m、舞台高0.7m ※緞帳、バトン使用可

客 席 寸 法 ●21m×15.7m(329.7㎡)

座 席 数 ●固定席504席(450席+バルコニー席54席)+車椅子スペース4台分

※仮設花道設置時は34席マイナス、
仮設ステージ設置時は最大71席(前3列)マイナス

楽 屋 ●楽屋1(27㎡)、楽屋2(22㎡)、楽屋3(56㎡)

セミナールーム ●9.5m×12.4m(118㎡)、天井高 最高部3.6m、最低部2.6m

そ の 他 ●主催者事務室、シャワー室使用可

【北國新聞交流ホール】

間口10m×奥行20.5m(205㎡)、
天井高3.2m
※可動間仕切り、展示用パネル使用可。

シアター形式 最大196席、
スクール形式 最大144席
※設営の状況により変わります。

※本書は平成26年4月1日現在の情報に基づきます。

金沢市近郊案内図



周辺案内図



搬入経路案内図



北國新聞赤羽ホールまでのアクセス

JR金沢駅(東口)から●香林坊経由の路線バス(複数あり)／約10分 香林坊バス停で下車、徒歩約3分 ●タクシー／約6分
 小松空港から●空港連絡バス(小松空港-JR金沢駅の市内経由)／約60分 香林坊バス停で下車、徒歩約3分
 ※中心市街地につき、公共交通機関のご利用をおすすめいたします。 ※上記の時間は平均的な所要時間です。

🅐 駐車場のご案内

北國新聞赤羽ホール地下駐車場 8:30~22:00 / 15分100円
 せせらぎパーク 8:30~21:00 / 20分100円
 北國パーク 8:00~20:00 / 20分100円
 20:00~8:00 / 60分100円(夜間最大800円)

一般財団法人 北國芸術振興財団
北國新聞 赤羽ホール

〒920-0919 石川県金沢市南町2番1号
 TEL076(260)3555 FAX076(260)5063
 Eメール office@akabane-hall.jp ホームページ http://www.akabane-hall.jp/